

# Bulletin of the National Museum of Japanese History

Specific Research : Comprehensive Study on Regionalities in the History of Japan :  
Regional Characteristics of the Ancient Eastern Provinces  
Archaeological Excavation of  
the Araumi Shell Mound in Chiba Prefecture

**2021**

[特定研究]

日本歴史における地域性の総合的研究—古代東国の地域的特性

## 千葉県荒海貝塚の発掘調査



# 国立歴史民俗博物館 研究報告

第227集  
令和3年3月

Bulletin of  
the National Museum  
of Japanese History

Specific Research:  
Comprehensive Study on Regionalities  
in the History of Japan: Regional Characteristics  
of the Ancient Eastern Provinces  
Archaeological Excavation of the Araumi Shell Mound  
in Chiba Prefecture

国立歴史民俗博物館  
研究報告  
第227集

【特定研究】  
日本歴史における地域性の総合的研究—  
古代東国の地域的特性  
千葉県荒海貝塚の発掘調査

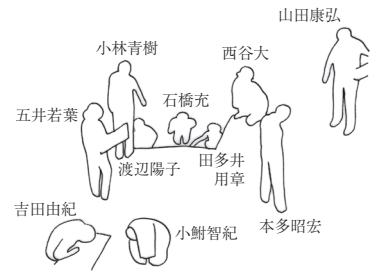


写真1 荒海貝塚中央トレンチ発掘調査風景 (1990年)



写真2 荒海貝塚遠景  
旧長沼より荒海の丘陵をのぞむ。赤い橋の右手の丘の奥に荒海貝塚はある。



写真3 荒海貝塚近景



写真4 中央トレンチII-2・II-3区貝層断面

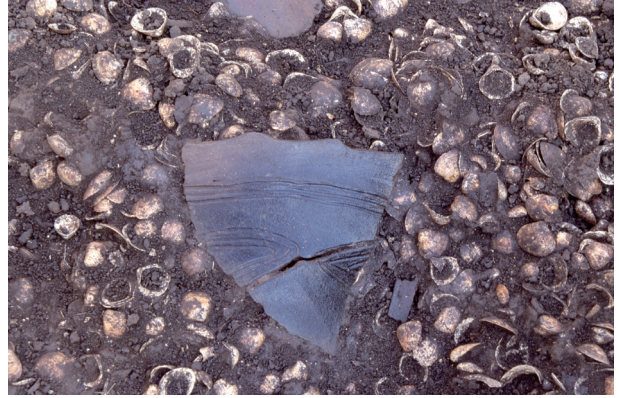


写真5 中央トレンチI-2区土器出土状況

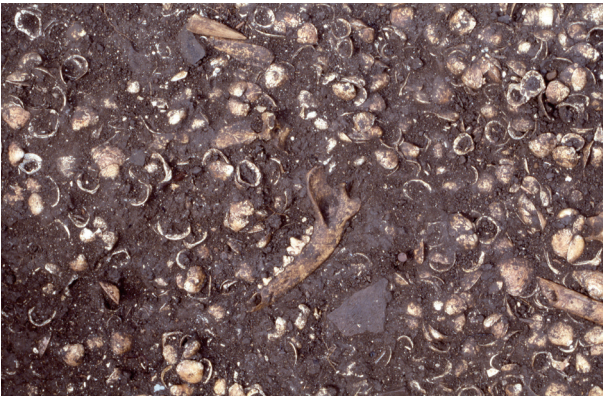


写真6 中央トレンチI-3区オオカミ下顎骨など  
獣骨出土状況



写真7 中央トレンチI-3区加工鹿角出土状況



写真8 中央トレンチI-2区管玉出土状況



写真9 南北トレンチ18J区石棒出土状況



写真10 中央トレンチI-2・I-3区純貝層



写真11 中央トレンチI-1区イヌの下顎骨など出土状況



写真12 南北トレンチ 18I区 出土土器



写真13 中央トレンチ I-2・I-3区 出土土器



写真 14 南北トレンチ 出土石棒



写真15 各トレンチ 出土土製品



写真16 各トレンチ 出土石器・石製品





写真 17 各トレンチ 出土鹿角製品・未成品と獣骨

落村傍近驛海荒郡生植下國同及村賀須大西郡取香國総下縣葉十

明治十五年一月  
第一測繪第九測田



第九号第四測田  
長沼村魚利堤



長沼村魚利堤



小地測量第一理研部第四  
測手陸軍工兵大尉  
公測手陸軍工兵大尉  
西野水田八郎

尺一分二  
(一) 断面 (二) 堤防

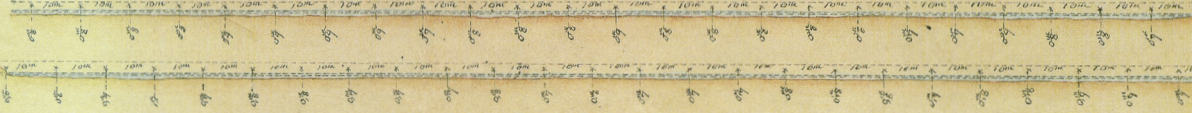


写真 18 荒海貝塚周辺の迅速図 (網部分が荒海貝塚)

# 国立歴史民俗博物館研究報告第227集

[特定研究]日本歴史における地域性の総合的研究—古代東国の地域的特性

## 千葉県荒海貝塚の発掘調査

### 目次

巻頭写真

刊行にあたって (春成秀爾) .....	I
例言 (春成秀爾) .....	II
目次 .....	III
巻頭写真目次 .....	V
付図目次 .....	VI
付表目次 .....	XI
図版目次 .....	XIII

### 第1章 序説

#### 第1節 遺跡の立地と環境

1 遺跡の自然的環境 (設楽博己) .....	1
2 遺跡の歴史的環境 (設楽博己) .....	5

#### 第2節 発掘調査に至る経緯

1 荒海貝塚とその周辺遺跡の研究 (設楽博己) .....	33
2 発掘調査の立案と組織 (春成秀爾) .....	37

#### 第3節 発掘調査と整理・分析の経過

1 発掘調査地点と調査・整理・分析の方法 (設楽博己・西谷大) .....	43
2 発掘調査の経過 (設楽博己) .....	48

#### 第4節 基本層序と縄文土器の分類

1 基本層序 (設楽博己) .....	57
2 出土土器の分類 (設楽博己) .....	58

### 第2章 発掘調査の内容

#### 第1節 中央トレンチの発掘調査と出土遺物

1 はじめに (設楽博己) .....	63
2 I-1・II-1 区の調査と出土土器 (設楽博己) .....	63
3 I-2・I-3 区の調査と出土土器 (設楽博己・小林青樹) .....	85
4 II-2・II-3 区の調査と出土土器 (設楽博己) .....	141
5 III-1~III-3 区の調査と出土土器 (設楽博己) .....	147
6 IV-1~IV-3 区の調査と出土土器 (設楽博己) .....	151
7 土製品 (設楽博己) .....	159
8 石器・石製品・貝製品・骨角製品 (春成秀爾) .....	160
9 鳥獣類遺体 (樋泉岳二) .....	171
10 魚類遺体 (樋泉岳二) .....	186
11 貝類 (西谷大) .....	190

#### 第2節 南北トレンチの発掘調査と出土遺物

1 はじめに (設楽博己) .....	193
2 18I 区の調査と出土土器 (設楽博己) .....	193
3 18J 区の調査と出土土器 (設楽博己) .....	210
4 18K 区の調査と出土土器 (設楽博己) .....	221
5 18L 区の調査と出土土器 (設楽博己) .....	227
6 18M 区の調査と出土土器 (設楽博己) .....	236
7 18N 区の調査と出土土器 (設楽博己) .....	244
8 18O~18Q 区の調査と出土土器 (設楽博己) .....	249
9 18R~18T 区の調査と出土土器 (設楽博己) .....	263
10 18U・18V 区の調査と出土土器 (設楽博己) .....	266

11 土製品 (設楽博己) .....	266
12 石器・石製品・貝製品・骨角器・角製品 (春成秀爾・設楽博己) .....	269
13 動物遺体 (樋泉岳二) .....	275
<b>第3節 東西トレンチの発掘調査と出土遺物</b>	
1 はじめに (設楽博己) .....	279
2 20G 区の調査と出土土器 (設楽博己) .....	279
3 21G 区の調査と出土土器 (設楽博己) .....	281
4 22G 区の調査と出土土器 (設楽博己) .....	286
5 21G・23G・24G・23H・26I 区の調査と出土土器および土製品 (設楽博己) .....	290
6 石器・石製品 (春成秀爾) .....	296
7 貝製品 (設楽博己) .....	298
<b>第4節 表面採集品ほか</b>	
1 石器・石製品 (春成秀爾) .....	299
2 骨角貝製品 (設楽博己) .....	301
<b>第3章 自然科学的調査</b>	
<b>第1節 荒海貝塚周辺低地の地質・層序と環境変遷史 (吉川昌伸・是枝若菜・藤根久・杉山真二)</b>	
1 はじめに .....	303
2 地質・層序 .....	303
3 珪藻化石群集 .....	306
4 花粉化石群集 .....	318
5 プラント・オパール .....	327
6 小括：開析谷内の堆積環境と稲作について .....	329
<b>第2節 根本名川沖積低地産出の貝化石 (松島義章)</b>	
1 はじめに .....	335
2 根本名川の低地と沖積層 .....	335
3 荒海川の河床から産出した貝類化石と $^{14}\text{C}$ 年代測定 (コード：N-5703) .....	336
4 縄文時代中期末から後期における古根本名川の貝類分布 .....	338
5 まとめにかえて .....	339
<b>第3節 荒海貝塚・宝田鳥羽貝塚のプラント・オパール分析と花粉分析 (吉川昌伸・杉山真二)</b>	
1 プラント・オパール (植物珪酸体) 分析 .....	343
2 花粉化石の分析 .....	350
<b>第4節 荒海貝塚の植物種子 (松谷暁子)</b>	
1 はじめに .....	357
2 試料 .....	357
3 方法 .....	357
4 観察結果 .....	357
5 考察 .....	360
6 まとめ .....	361
<b>第5節 レプリカ法による土器圧痕の調査 (高瀬克範・守屋亮・設楽博己)</b>	
1 レプリカ法による土器の圧痕の分析 .....	367
2 レプリカの製作 .....	367
3 顕微鏡観察 .....	368
4 分析結果 .....	368
<b>第6節 荒海貝塚の貝類 (ヤマトシジミを除く) (小林園子)</b>	369
<b>第7節 荒海貝塚のヤマトシジミ採取の季節性 (小林園子)</b>	
1 はじめに .....	377
2 現生ヤマトシジミの成長線分析 .....	377

3 荒海貝塚出土資料の分析	382
4 縄文時代における貝類採集活動の季節の多様性と貝塚の衰退	392
<b>第8節 荒海貝塚の年代測定</b>	
1 中央トレンチと南北トレンチ 18I 区出土土器付着炭化物の分析 (小林謙一)	399
2 南北トレンチ 18O 区出土木炭の分析 (坂本 稔)	406
3 炭化種実の分析 (宮田佳樹)	409
<b>第4章 総括</b>	
<b>第1節 文化遺物の特徴</b>	
1 出土土器の編年的位置づけ (設楽博己)	413
2 石器・石製品 (春成秀爾)	432
3 骨角貝製品 (春成秀爾)	437
<b>第2節 狩猟・漁撈活動の特徴</b>	
1 貝採集活動の特徴 (西谷 大)	447
2 狩猟活動の特徴 (西谷 大)	449
3 古環境と漁撈活動の特徴 (樋泉岳二)	450
4 貝・獣骨・魚骨の組成からみた荒海貝塚の生業の特徴 (西谷 大)	453
<b>第3節 荒海貝塚の人びと (春成秀爾)</b>	
1 荒海付近の環境変化	459
2 稲作の問題	459
3 荒海貝塚の人びとの生業	462
4 埋葬と抜歯の問題	463
5 荒海貝塚の人びとの生活	465
英文要旨	469

## 巻頭写真目次

写真1 荒海貝塚中央トレンチ発掘調査風景 (1990年)
写真2 荒海貝塚遠景
写真3 荒海貝塚近景
写真4 中央トレンチ II-2・II-3 区貝層断面
写真5 中央トレンチ I-2 区土器出土状況
写真6 中央トレンチ I-3 区オオカミ下顎骨など獣骨出土状況
写真7 中央トレンチ I-3 区加工鹿角出土状況
写真8 中央トレンチ I-2 区管玉出土状況
写真9 南北トレンチ 18J 区石棒出土状況
写真10 中央トレンチ I-2・I-3 区純貝層
写真11 中央トレンチ I-1 区イヌの下顎骨など出土状況
写真12 南北トレンチ 18I 区 出土土器
写真13 中央トレンチ I-2・I-3 区 出土土器
写真14 南北トレンチ 出土石棒
写真15 各トレンチ 出土土製品
写真16 各トレンチ 出土石器・石製品
写真17 各トレンチ 出土鹿角製品・未成品と獣骨
写真18 荒海貝塚周辺の迅速図

付図目次  
第1章

図1	荒海貝塚の位置	2
図2	長沼周辺の地形と荒海貝塚	3
図3	荒海貝塚周辺の地形	4
図4	荒海貝塚周辺の遺跡	6
図5	荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (1)	14
図6	荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (2)	15
図7	荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (3)	16
図8	荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (4)	17
図9	荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (5)	18
図10	荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (6)	19
図11	荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (7)	20
図12	荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (8)	21
図13	荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (9)	22
図14	荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (10)	23
図15	荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (11)	24
図16	荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (12)	25
図17	荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (13)	26
図18	荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (14)	27
図19	荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (15)	28
図20	荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (16)	29
図21	荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (17)	30
図22	荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (18)	31
図23	荒海貝塚周辺遺跡採集遺物 (19)	32
図24	早稲田大学による荒海貝塚発掘調査トレンチ	34
図25	荒海貝塚の地形とトレンチ	44
図26	荒海貝塚のトレンチ	45
図27	西村正衛氏来跡	49
図28	平板測量	50
図29	発掘調査 (1)	51
図30	発掘調査 (2)	52
図31	発掘調査 (3)	53
図32	調査来訪者	54
図33	研究会	55
図34	南北トレンチの土層断面模式図	57

第2章

図35	中央トレンチ I～III区	64
図36	中央トレンチ I～III区土層・貝層断面	65
図37	中央トレンチ I-1区貝層	66
図38	中央トレンチ I-1区遺物平面分布・堆積状況 (1)	68
図39	中央トレンチ I-1区遺物堆積状況 (2)	69
図40	中央トレンチ I-1区獣骨出土状況	69
図41	中央トレンチ II-1区貝層	70
図42	中央トレンチ 0-1区出土土器	72
図43	中央トレンチ I-1区出土土器 (1)	73
図44	中央トレンチ I-1区出土土器 (2)	74

図 45	中央トレンチ I-1 区出土土器 (3) .....	75
図 46	中央トレンチ I-1 区出土土器 (4) .....	76
図 47	中央トレンチ I-1 区出土土器 (5) .....	77
図 48	中央トレンチ II-1 区出土土器 (1) .....	80
図 49	中央トレンチ II-1 区出土土器 (2) .....	81
図 50	中央トレンチ II-1 区出土土器 (3) .....	82
図 51	中央トレンチ II-1 区出土土器 (4) .....	83
図 52	中央トレンチ I-2・I-3 区貝層平面 (1) .....	86
図 53	中央トレンチ I-2・I-3 区貝層平面 (2) .....	87
図 54	中央トレンチ I-2・I-3 区貝層断面 (1) .....	88
図 55	中央トレンチ I-2・I-3 区貝層断面 (2) .....	89
図 56	中央トレンチ I-2・I-3 区貝層下褐色土層の遺構と遺物出土状況 .....	91
図 57	中央トレンチ I-2・I-3 区貝層下褐色土層遺物堆積状況 .....	92
図 58	中央トレンチ I-2・I-3 区土器分布状況 .....	93
図 59	中央トレンチ I-2・I-3 区土器堆積状況 (1) .....	94
図 60	中央トレンチ I-2・I-3 区土器堆積状況 (2) .....	95
図 61	中央トレンチ I-2・I-3 区土器堆積状況 (3) .....	96
図 62	中央トレンチ I-2・I-3 区獣骨分布状況 .....	97
図 63	中央トレンチ I-2・I-3 区獣骨堆積状況 (1) .....	98
図 64	中央トレンチ I-2・I-3 区獣骨堆積状況 (2) .....	99
図 65	中央トレンチ I-2・I-3 区獣骨堆積状況 (3) .....	100
図 66	中央トレンチ I-2 区出土土器 (1) .....	104
図 67	中央トレンチ I-2 区出土土器 (2) .....	105
図 68	中央トレンチ I-2 区出土土器 (3) .....	106
図 69	中央トレンチ I-2 区出土土器 (4) .....	107
図 70	中央トレンチ I-2 区出土土器 (5) .....	108
図 71	中央トレンチ I-2 区出土土器 (6) .....	109
図 72	中央トレンチ I-2 区出土土器 (7) .....	110
図 73	中央トレンチ I-2 区出土土器 (8) .....	111
図 74	中央トレンチ I-2 区出土土器 (9) .....	112
図 75	中央トレンチ I-2 区出土土器 (10) .....	113
図 76	中央トレンチ I-3 区出土土器 (1) .....	120
図 77	中央トレンチ I-3 区出土土器 (2) .....	121
図 78	中央トレンチ I-3 区出土土器 (3) .....	122
図 79	中央トレンチ I-3 区出土土器 (4) .....	123
図 80	中央トレンチ I-3 区出土土器 (5) .....	124
図 81	中央トレンチ I-3 区出土土器 (6) .....	125
図 82	中央トレンチ I-3 区出土土器 (7) .....	126
図 83	中央トレンチ I-3 区出土土器 (8) .....	127
図 84	中央トレンチ I-3 区出土土器 (9) .....	128
図 85	中央トレンチ I-3 区出土土器 (10) .....	129
図 86	中央トレンチ I-3 区出土土器 (11) .....	130
図 87	中央トレンチ I-3 区出土土器 (12) .....	131
図 88	中央トレンチ I-2・I-3 区出土土器 .....	132
図 89	中央トレンチ I-2・I-3 区出土土器の平面分布 .....	137
図 90	中央トレンチ I-2・I-3 区出土土器の垂直分布 .....	138
図 91	中央トレンチ II-2 区出土土器 (1) .....	142

図 92	中央トレンチⅡ-2区出土土器 (2)	143
図 93	中央トレンチⅡ-2区出土土器 (3)	144
図 94	中央トレンチⅡ-2区出土土器 (4)	145
図 95	中央トレンチⅢ-1区出土土器	148
図 96	中央トレンチⅢ-2・Ⅲ-3区出土土器	149
図 97	中央トレンチⅣ区	152
図 98	中央トレンチⅣ-1区出土土器 (1)	153
図 99	中央トレンチⅣ-1区出土土器 (2)	154
図 100	中央トレンチⅣ-2区出土土器 (1)	155
図 101	中央トレンチⅣ-2区出土土器 (2)	156
図 102	中央トレンチⅣ-3区出土土器 (1)	157
図 103	中央トレンチⅣ-3区出土土器 (2)	158
図 104	中央トレンチ出土土製品	160
図 105	中央トレンチ出土石器・石製品	161
図 106	中央トレンチ出土貝製品 (1)	164
図 107	中央トレンチ出土貝製品 (2)	165
図 108	中央トレンチ出土貝製品 (3)・骨角器 (1)	166
図 109	中央トレンチ出土骨角器 (2)	168
図 110	中央トレンチ出土骨角器 (3)	169
図 111	中央トレンチⅠ-2・Ⅰ-3区出土鳥獣類遺体の組成 (NISP比). シカの角は除外	185
図 112	中央トレンチから検出された魚類遺体の層位変化	187
図 113	南北トレンチ 18I 区	194
図 114	南北トレンチ 18I 区貝層	195
図 115	南北トレンチ 18I 区遺物平面分布・堆積状況 (1)	196
図 116	南北トレンチ 18I 区遺物堆積状況 (2)	197
図 117	南北トレンチ 18I 区出土土器 (1)	201
図 118	南北トレンチ 18I 区出土土器 (2)	202
図 119	南北トレンチ 18I 区出土土器 (3)	203
図 120	南北トレンチ 18I 区出土土器 (4)	204
図 121	南北トレンチ 18I 区出土土器 (5)	205
図 122	南北トレンチ 18I 区出土土器 (6)	206
図 123	南北トレンチ 18I 区出土土器 (7)	207
図 124	南北トレンチ 18J 区	211
図 125	南北トレンチ 18J 区出土土器 (1)	214
図 126	南北トレンチ 18J 区出土土器 (2)	215
図 127	南北トレンチ 18J 区出土土器 (3)	216
図 128	南北トレンチ 18J 区出土土器 (4)	217
図 129	南北トレンチ 18J 区出土土器 (5)	218
図 130	南北トレンチ 18J 区出土土器 (6)	219
図 131	南北トレンチ 18K・18L 区	223
図 132	南北トレンチ 18K 区出土土器 (1)	224
図 133	南北トレンチ 18K 区出土土器 (2)	225
図 134	南北トレンチ 18K 区出土土器 (3)	226
図 135	南北トレンチ 18L 区出土土器 (1)	230
図 136	南北トレンチ 18L 区出土土器 (2)	231
図 137	南北トレンチ 18L 区出土土器 (3)	232
図 138	南北トレンチ 18L 区出土土器 (4)	233



図 139	南北トレンチ 18L 区出土土器 (5)	234
図 140	南北トレンチ 18M・18N 区	237
図 141	南北トレンチ 18M 区出土土器 (1)	240
図 142	南北トレンチ 18M 区出土土器 (2)	241
図 143	南北トレンチ 18M 区出土土器 (3)	242
図 144	南北トレンチ 18N 区出土土器 (1)	247
図 145	南北トレンチ 18N 区出土土器 (2)	248
図 146	南北トレンチ 18O・18P 区	250
図 147	南北トレンチ 18Q・18R 区	251
図 148	南北トレンチ 18S・18T 区	252
図 149	南北トレンチ 18O 区出土土器 (1)	256
図 150	南北トレンチ 18O 区出土土器 (2)	257
図 151	南北トレンチ 18O 区出土土器 (3)	258
図 152	南北トレンチ 18P 区出土土器	259
図 153	南北トレンチ 18Q 区出土土器 (1)	260
図 154	南北トレンチ 18Q 区出土土器 (2)	261
図 155	南北トレンチ 18R・18S・18T 区出土土器	265
図 156	南北トレンチ 18U・18V 区	267
図 157	南北トレンチ出土土製品	268
図 158	南北トレンチ出土石器	270
図 159	南北トレンチ出土石棒	271
図 160	南北トレンチ出土貝製品・骨角器・角製品	274
図 161	東西トレンチ 20G 区	280
図 162	東西トレンチ 20G 区出土土器	280
図 163	東西トレンチ 21G 区	282
図 164	東西トレンチ 21G 区出土土器 (1)	284
図 165	東西トレンチ 21G 区出土土器 (2)	285
図 166	東西トレンチ 22G 区	287
図 167	東西トレンチ 22G 区出土土器	289
図 168	東西トレンチ 23G・24G・23H 区	291
図 169	東西トレンチ 23G 区出土土器	293
図 170	東西トレンチ 24G・26I 区出土土器, 21G・23G・26I 区出土土製品	294
図 171	東西トレンチ 26I 区	295
図 172	東西トレンチ出土石器・石製品	297
図 173	東西トレンチ出土貝製品	297
図 174	表面採集の石器・石製品	300
図 175	26I 区・試掘坑出土・出土地点不明・その他の骨角貝製品	302

### 第3章

図 176	荒海貝塚と宝田鳥羽貝塚の位置	303
図 177	根木名川に沿う地質縦断面	304
図 178	荒海貝塚周辺低地のボーリング位置と地形断面	304
図 179	荒海貝塚周辺低地の地質柱状図	305
図 180	荒海低地の縦断面と長沼低地の横断面	305
図 181	ボーリング No.1 の珪藻化石分布 (3%以上の分類群を表示)	311
図 182	ボーリング No.6 の珪藻化石分布 (2%以上の分類群を表示)	316
図 183	ボーリング No.9 の珪藻化石分布 (0.5%以上の分類群を表示)	317
図 184	No.1 試料の主要花粉分布	321

図 185	No.6 試料の主要花粉分布	323
図 186	No.9 試料の主要花粉分布	325
図 187	荒海貝塚周辺低地 No.1 地点における 植物珪酸体 (プラント・オパール) 群集の分布	328
図 188	荒海貝塚周辺低地 No.6 地点における 植物珪酸体 (プラント・オパール) 群集の分布	329
図 189	荒海貝塚・宝田鳥羽貝塚周辺低地の珪藻化石	331
図 190	荒海貝塚周辺低地から産出した花粉化石 (1)	332
図 191	荒海貝塚周辺低地から産出した花粉化石 (2)	333
図 192	荒海貝塚周辺低地から検出したプラント・オパール	334
図 193	成田市の北部に位置する根木名川低地	340
図 194	根木名川低地の調査資料の採取地点	340
図 195	根木名川低地におけるボーリング柱状図	341
図 196	荒海貝塚から検出したプラント・オパールの顕微鏡写真 (1)	347
図 197	荒海貝塚から検出したプラント・オパールの顕微鏡写真 (2)	348
図 198	荒海貝塚から検出したプラント・オパールの顕微鏡写真 (3)	349
図 199	荒海貝塚・宝田鳥羽貝塚から産出した花粉化石 (1)	355
図 200	荒海貝塚・宝田鳥羽貝塚から産出した花粉化石 (2)	356
図 201	荒海貝塚出土イネ粒およびイネ粉 (実体顕微鏡写真)	363
図 202	荒海貝塚出土ムギ粒 (実体顕微鏡写真)	364
図 203	荒海貝塚出土穀類以外の食利用植物, その他 (実体顕微鏡写真)	365
図 204	荒海貝塚出土試料実体顕微鏡および走査型電子顕微鏡写真	366
図 205	荒海貝塚出土土器圧痕のレプリカ	368
図 206	荒海貝塚出土貝類	376
図 207	ヤマトシジミの部位の説明と計測部位	378
図 208	ヤマトシジミの成長線の顕微鏡写真	379
図 209	現生ヤマトシジミの最終冬輪からの成長線数	380
図 210	現生ヤマトシジミの成長線と殻長の関係	381
図 211	荒海貝塚のヤマトシジミの死亡季節分布	387
図 212	荒海貝塚のヤマトシジミの採集季節分布	388
図 213	荒海貝塚のヤマトシジミの殻長分布 (分析層の合計)	389
図 214	荒海貝塚のヤマトシジミの殻長分布 (成長線分析層)	390
図 215	荒海貝塚のヤマトシジミの成長速度	391
図 216	荒海貝塚のヤマトシジミの殻長・殻高の比率と主な採取年齢群	391
図 217	中妻貝塚のヤマトシジミの採取季節分布	393
図 218	中妻貝塚のヤマトシジミの殻長分布	394
図 219	中妻貝塚のヤマトシジミの成長速度	394
図 220	中塚貝塚のヤマトシジミの殻長・殻高の比率と主な採取年齢群	395
図 221	荒海貝塚出土試料 (S I-3) 年代測定結果の暦年較正確率分布密度	403
図 222	過去における荒海貝塚出土試料年代測定結果の暦年較正確率分布密度	404
図 223	荒海川表遺跡出土試料年代測定結果の暦年較正確率分布密度	405
図 224	荒海貝塚出土土器の炭化物付着状況と炭化物	406
図 225	荒海貝塚出土土器付着炭化物の $^{14}\text{C}$ 較正年代の確率密度分布	408
図 226	暦年較正結果	409

#### 第 4 章

図 227	西村正衛ら発掘の土器 (1)	414
図 228	西村正衛ら発掘の土器 (2)	415

図 229	西村正衛ら発掘の土器 (3)	416
図 230	西村正衛ら発掘の土器 (4)	417
図 231	西村正衛ら発掘の土器 (5)	418
図 232	西村正衛ら発掘の土器 (6)	419
図 233	西村正衛ら発掘の土器 (7)	420
図 234	西村正衛ら発掘の土器 (8)	421
図 235	西村正衛ら発掘の土器 (9)	422
図 236	荒海 1 式~3 式の編年	424
図 237	荒海貝塚出土土器の地点による違い	430
図 238	西村正衛ら発掘の石器 (1)	433
図 239	西村正衛ら発掘の石器 (2)	434
図 240	荒海貝塚表面採集の石斧と関東地方の弥生中期の石斧	435
図 241	西村正衛ら発掘の骨角器・骨角製品	438
図 242	荒海貝塚出土の有鉤短剣と狼下顎骨の系譜	439
図 243	棒状短剣の浮線文の変遷	441
図 244	棒状短剣の編年	442
図 245	荒海貝塚出土の靱痕土器	460
図 246	荒海貝塚の縄文晩期の層から検出したイネのプラント・オパール	460
図 247	荒海貝塚の埋葬	463
図 248	荒海貝塚 1 号人骨の上顎左右犬歯の抜歯状態	464

## 付表目次

### 第 1 章

表 1	荒海貝塚周辺における縄文時代を中心とした遺跡一覧	8
-----	--------------------------	---

### 第 2 章

表 2	中央トレンチ I-1 区出土土器の層位	78
表 3	中央トレンチ II-1 区出土土器の層位	84
表 4	中央トレンチ I-2 区出土土器の層位	114
表 5	中央トレンチ I-3 区出土土器の層位	133
表 6	中央トレンチ I-2・I-3 区出土土器の層位	136
表 7	中央トレンチ I-1・I-2・I-3 区出土土器の接合状況	139
表 8	中央トレンチ II-2 区出土土器の層位	146
表 9	中央トレンチ II-3 区出土土器の層位	147
表 10	中央トレンチ III 区出土土器の層位	150
表 11	中央トレンチ IV 区出土土器の層位	158
表 12	中央トレンチ出土土器製品一覧	160
表 13	中央トレンチ出土石器・石製品一覧	162
表 14	中央トレンチ出土骨角器製品一覧	167
表 15	中央トレンチ出土骨角器一覧	170
表 16	中央トレンチ I-1 区出土鳥獣類遺体の同定結果	171
表 17	中央トレンチ II-1 区出土イノシシ・シカの顎骨・歯の詳細	174
表 18	中央トレンチ I-2・I-3 区出土鳥獣類遺体の同定結果	175
表 19	中央トレンチ I-2・I-3 区出土イノシシの顎骨・歯の詳細	184
表 20	中央トレンチ I-2・I-3 区出土ニホンジカの顎骨・歯の詳細	184
表 21	中央トレンチ II-2 区出土イノシシの顎骨・歯の詳細	185
表 22	荒海貝塚から検出された魚類遺体の種名一覧	186
表 23	中央トレンチ貝層サンプルから検出された魚類遺体	188

表 24	中央トレンチ I-2・I-3 区出土ヤマトシジミの殻長	190
表 25	南北トレンチ 18I 区出土土器の層位	208
表 26	南北トレンチ 18J 区出土土器の層位	220
表 27	南北トレンチ 18K 区出土土器の層位	227
表 28	南北トレンチ 18L 区出土土器の層位	235
表 29	南北トレンチ 18M 区出土土器の層位	243
表 30	南北トレンチ 18N 区出土土器の層位	249
表 31	南北トレンチ 18O・18P・18Q 区出土土器の層位	262
表 32	南北トレンチ出土土製品一覧	268
表 33	南北トレンチ出土石器・石製品一覧	272
表 34	南北トレンチ出土貝製品・骨角器・角製品一覧	275
表 35	南北トレンチ 18L 区 2・5 層サンプル一覧	276
表 36	南北トレンチ 18L 区 2・5 層サンプルの水洗選別による動物遺体の同定結果	277
表 37	東西トレンチ 20G 区出土土器の層位	279
表 38	東西トレンチ 21G 区出土土器の層位	286
表 39	東西トレンチ 22G 区出土土器の層位	290
表 40	東西トレンチ 21G・23G・24G・26I 区出土土器・土製品の層位	292
表 41	東西トレンチ出土石器・石製品一覧	296
表 42	東西トレンチ出土貝製品一覧	298
表 43	表面採集石器・石製品一覧	300
表 44	26I 区・試掘坑出土・出土地点不明・その他の骨角貝製品一覧	301

### 第 3 章

表 45	ボーリング No.1 の珪藻化石産出表 (1)	308
表 46	ボーリング No.1 の珪藻化石産出表 (2)	309
表 47	ボーリング No.1 の珪藻化石産出表 (3)	310
表 48	ボーリング No.6 および No.9 の珪藻化石産出表 (1)	313
表 49	ボーリング No.6 および No.9 の珪藻化石産出表 (2)	314
表 50	ボーリング No.6 および No.9 の珪藻化石産出表 (3)	315
表 51	No.1 試料から産出した花粉化石の組成	320
表 52	No.6 試料から産出した花粉化石の組成	322
表 53	No.9 試料から産出した花粉化石の組成	324
表 54	荒海貝塚周辺低地における植物珪酸体 (プラント・オパール) 分析結果	328
表 55	根木名川低地の海成沖積層から産出した貝類化石一覧	342
表 56	荒海貝塚におけるプラント・オパール (植物珪酸体) の検出結果 (1989 年調査)	344
表 57	荒海貝塚におけるプラント・オパール (植物珪酸体) の検出結果 (1990 年調査)	345
表 58	宝田鳥羽貝塚における植物珪酸体分析結果	346
表 59	荒海貝塚から検出されたプラント・オパールの顕微鏡写真	350
表 60	荒海貝塚と宝田鳥羽貝塚から産出した花粉化石の組成 (1989 年調査)	351
表 61	荒海貝塚から産出した花粉化石の組成 (1990 年調査)	354
表 62	荒海貝塚出土土器の圧痕レプリカ分析結果	368
表 63	荒海貝塚出土貝類種名一覧	370
表 64	荒海貝塚出土貝類一覧 (ヤマトシジミを除く)	371
表 65	荒海貝塚貝類出土量一覧	375
表 66	荒海貝塚のヤマトシジミの成長線分析試料一覧	383
表 67	荒海貝塚のヤマトシジミの各層別採取季節分布	388
表 68	荒海貝塚のヤマトシジミの殻長分布 (成長線分析層)	389
表 69	荒海貝塚のヤマトシジミの各冬輪時の殻高	391

表 70	中妻貝塚のヤマトシジミの採取季節分布	393
表 71	中妻貝塚のヤマトシジミの殻長分布	394
表 72	荒海貝塚・荒海川表遺跡における $^{14}\text{C}$ 年代測定結果一覧	405
表 73	荒海貝塚出土土器付着炭化物の前処理および年代測定試料調製の経過	408
表 74	荒海貝塚出土土器付着炭化物の $^{14}\text{C}$ 年代と較正年代	408
表 75	分析試料と炭素年代	409

#### 第4章

表 76	図 227~235 の土器の出土場所と層位	423
表 77	荒海貝塚出土の千網式・荒海式土器類型別個体数 (1)	427
表 78	荒海貝塚出土の千網式・荒海式土器類型別個体数 (2)	428
表 79	荒海貝塚と周辺の縄文時代後・晩期の遺跡における魚類相の比較	452
表 80	西日本弥生／東日本縄文の併行関係	461

#### 図版目次

図版 1	中央トレンチ全景 (1)	475
図版 2	中央トレンチ全景 (2)	475
図版 3	中央トレンチ I-1 区 貝層断面	476
図版 4	中央トレンチ I-2 区 貝層分層調査	476
図版 5	中央トレンチ I-2・I-3 区 貝層分層調査	476
図版 6	中央トレンチ I-2・I-3 区 焼けた貝の堆積	476
図版 7	中央トレンチ I-2 区 遺物出土状態	476
図版 8	中央トレンチ I-3 区 土器出土状態	477
図版 9	中央トレンチ I-2 区 土器出土状態	477
図版 10	中央トレンチ I-3 区 土器出土状態	477
図版 11	中央トレンチ I-2・I-3 区 遺物出土状態	477
図版 12	中央トレンチ I-3 区 貝層調査	477
図版 13	中央トレンチ I-3 区 獣骨出土状態	478
図版 14	中央トレンチ I-2・I-3 区 遺物出土状態	478
図版 15	中央トレンチ I-3 区 獣骨出土状態	478
図版 16	中央トレンチ I-2 区 獣骨出土状態	478
図版 17	中央トレンチ II-1 区 貝輪未成品出土状態	478
図版 18	中央トレンチ I-2 区 獣骨・貝輪未成品出土状態	478
図版 19	中央トレンチ II-1 区 獣骨出土状態	478
図版 20	中央トレンチ I-3 区 褐色土層 土偶と有孔円板出土状態	478
図版 21	中央トレンチ II-2 区 貝層全景	479
図版 22	中央トレンチ II-2 区 管玉出土状態	479
図版 23	中央トレンチ II-2 区 獣骨出土状態	479
図版 24	中央トレンチ II-2・II-3 区 貝層	479
図版 25	南北トレンチ全景	480
図版 26	南北トレンチ 18I 区 トレンチ俯瞰	480
図版 27	南北トレンチ 18I 区 貝層	480
図版 28	南北トレンチ 18I 区 北壁貝層断面	480
図版 29	南北トレンチ 18I 区 東壁貝層断面	480
図版 30	南北トレンチ 18P・18Q・18O 区 竪穴住居跡	481
図版 31	南北トレンチ 18J 区 石棒出土状態	481
図版 32	南北トレンチ 18M 区 石棒出土状態	481
図版 33	東西トレンチ 23G・23H 区 貝層状態	482

図版 34	東西トレンチ 23G 区 深掘り 土層断面	482
図版 35	東西トレンチ 22G 区 貝層状態	482
図版 36	東西トレンチ 21G-d 区 遺物出土状態	482
図版 37	東西トレンチ 21G-a・22G-c 区 全景	482
図版 38	調査初期の風景 (1989 年)	483
図版 39	遺跡見学 (1989 年)	483
図版 40	遺跡にて (1990 年)	483
図版 41	遺跡にて (1990 年)	483
図版 42	現地説明会 (1989 年)	483
図版 43	図版 45 の参加者名	483
図版 44	遺跡見学 (1989 年)	483
図版 45	発掘調査参加者 (1990 年)	483
図版 46	中央トレンチ 0-1 区 出土土器 (1)	484
図版 47	中央トレンチ 0-1 区 出土土器 (2)	484
図版 48	中央トレンチ I-1 区 出土土器 (1)	484
図版 49	中央トレンチ I-1 区 出土土器 (2)	484
図版 50	中央トレンチ I-2 区 出土土器 (1)	484
図版 51	中央トレンチ I-2 区 出土土器 (2)	484
図版 52	中央トレンチ I-2 区 出土土器 (3)	484
図版 53	中央トレンチ I-2 区 出土土器 (4)	484
図版 54	中央トレンチ I-2 区 出土土器 (5)	485
図版 55	中央トレンチ I-2 区 出土土器 (6)	485
図版 56	中央トレンチ I-2 区 出土土器 (7)	485
図版 57	中央トレンチ I-2 区 出土土器 (8)	485
図版 58	中央トレンチ I-2・I-3 区 出土土器 (1)	485
図版 59	中央トレンチ I-2・I-3 区 出土土器 (2)	485
図版 60	中央トレンチ I-2・I-3 区 出土土器 (3)	485
図版 61	中央トレンチ I-1 区 出土土器 (3)	486
図版 62	中央トレンチ I-1 区 出土土器 (4)	486
図版 63	中央トレンチ I-1 区 出土土器 (5)	487
図版 64	中央トレンチ I-1 区 出土土器 (6)	487
図版 65	中央トレンチ I-1 区 出土土器 (7)	488
図版 66	中央トレンチ I-1 区 出土土器 (8)	488
図版 67	中央トレンチ I-1 区 出土土器 (9)	489
図版 68	中央トレンチ I-2 区 出土土器 (9)	489
図版 69	中央トレンチ I-2 区 出土土器 (10)	490
図版 70	中央トレンチ I-2 区 出土土器 (11)	490
図版 71	中央トレンチ I-2 区 出土土器 (12)	491
図版 72	中央トレンチ I-2 区 出土土器 (13)	491
図版 73	中央トレンチ I-2 区 出土土器 (14)	492
図版 74	中央トレンチ I-2 区 出土土器 (15)	492
図版 75	中央トレンチ I-2 区 出土土器 (16)	493
図版 76	中央トレンチ I-2 区 出土土器 (17)	493
図版 77	中央トレンチ I-2 区 出土土器 (18)	494
図版 78	中央トレンチ I-2 区 出土土器 (19)	494
図版 79	中央トレンチ I-2 区 出土土器 (20)	495

図版 80	中央トレンチ I-3 区 出土土器 (1)	496
図版 81	中央トレンチ I-3 区 出土土器 (2)	496
図版 82	中央トレンチ I-3 区 出土土器 (3)	496
図版 83	中央トレンチ I-3 区 出土土器 (4)	496
図版 84	中央トレンチ I-3 区 出土土器 (5)	496
図版 85	中央トレンチ I-3 区 出土土器 (6)	496
図版 86	中央トレンチ I-3 区 出土土器 (7)	496
図版 87	中央トレンチ I-3 区 出土土器 (8)	496
図版 88	中央トレンチ I-3 区 出土土器 (9)	497
図版 89	中央トレンチ I-3 区 出土土器 (10)	497
図版 90	中央トレンチ I-3 区 出土土器 (11)	498
図版 91	中央トレンチ I-3 区 出土土器 (12)	498
図版 92	中央トレンチ I-3 区 出土土器 (13)	499
図版 93	中央トレンチ I-3 区 出土土器 (14)	499
図版 94	中央トレンチ I-3 区 出土土器 (15)	500
図版 95	中央トレンチ I-3 区 出土土器 (16)	500
図版 96	中央トレンチ I-3 区 出土土器 (17)	501
図版 97	中央トレンチ I-3 区 出土土器 (18)	501
図版 98	中央トレンチ I-3 区 出土土器 (19)	502
図版 99	中央トレンチ I-3 区 出土土器 (20)	502
図版 100	中央トレンチ I-3 区 出土土器 (21)	503
図版 101	中央トレンチ I-3 区 出土土器 (22)	503
図版 102	中央トレンチ I-3 区 出土土器 (23)	504
図版 103	中央トレンチ I-3 区 出土土器 (24)	504
図版 104	中央トレンチ I-3 区 出土土器 (25)	505
図版 105	中央トレンチ I-3 区 出土土器 (26)	505
図版 106	中央トレンチ II-1 区 出土土器 (1)	506
図版 107	中央トレンチ II-1 区 出土土器 (2)	506
図版 108	中央トレンチ II-1 区 出土土器 (3)	507
図版 109	中央トレンチ II-1 区 出土土器 (4)	507
図版 110	中央トレンチ II-1 区 出土土器 (5)	508
図版 111	中央トレンチ II-1 区 出土土器 (6)	508
図版 112	中央トレンチ II-2 区 出土土器 (1)	509
図版 113	中央トレンチ II-2 区 出土土器 (2)	509
図版 114	中央トレンチ II-2 区 出土土器 (3)	509
図版 115	中央トレンチ III-1 区 出土土器 (1)	509
図版 116	中央トレンチ III-1 区 出土土器 (2)	509
図版 117	中央トレンチ III-1 区 出土土器 (3)	509
図版 118	中央トレンチ II-2 区 出土土器 (4)	510
図版 119	中央トレンチ II-2 区 出土土器 (5)	510
図版 120	中央トレンチ III-1 区 出土土器 (4)	511
図版 121	中央トレンチ IV-1 区 出土土器 (1)	511
図版 122	中央トレンチ IV-1 区 出土土器 (2)	511
図版 123	中央トレンチ IV-1 区 出土土器 (3)	511
図版 124	中央トレンチ IV-2 区 出土土器 (1)	511
図版 125	中央トレンチ IV-2 区 出土土器 (2)	511

図版 126	中央トレンチⅣ-2区 出土土器 (3)	511
図版 127	中央トレンチⅣ-3区 出土土器 (1)	511
図版 128	中央トレンチⅡ-2区 出土土器 (6)	512
図版 129	中央トレンチⅡ-3区 出土土器 (1)	512
図版 130	中央トレンチⅣ-1区 出土土器 (4)	513
図版 131	中央トレンチⅣ-2区 出土土器 (4)	513
図版 132	中央トレンチⅣ-3区 出土土器 (2)	514
図版 133	中央トレンチⅣ-3区 出土土器 (3)	514
図版 134	南北トレンチ 18I区 出土土器 (1)	515
図版 135	南北トレンチ 18I区 出土土器 (2)	515
図版 136	南北トレンチ 18I区 出土土器 (3)	515
図版 137	南北トレンチ 18I区 出土土器 (4)	515
図版 138	南北トレンチ 18I区 出土土器 (5)	515
図版 139	南北トレンチ 18I区 出土土器 (6)	515
図版 140	南北トレンチ 18I区 出土土器 (7)	516
図版 141	南北トレンチ 18I区 出土土器 (8)	516
図版 142	南北トレンチ 18I区 出土土器 (9)	517
図版 143	南北トレンチ 18I区 出土土器 (10)	517
図版 144	南北トレンチ 18I区 出土土器 (11)	518
図版 145	南北トレンチ 18I区 出土土器 (12)	518
図版 146	南北トレンチ 18I区 出土土器 (13)	519
図版 147	南北トレンチ 18I区 出土土器 (14)	519
図版 148	南北トレンチ 18I区 出土土器 (15)	520
図版 149	南北トレンチ 18I区 出土土器 (16)	520
図版 150	南北トレンチ 18J区 出土土器 (1)	521
図版 151	南北トレンチ 18J区 出土土器 (2)	521
図版 152	南北トレンチ 18J区 出土土器 (3)	521
図版 153	南北トレンチ 18J区 出土土器 (4)	521
図版 154	南北トレンチ 18J区 出土土器 (5)	521
図版 155	南北トレンチ 18J区 出土土器 (6)	521
図版 156	南北トレンチ 18K区 出土土器 (1)	521
図版 157	南北トレンチ 18K区 出土土器 (2)	521
図版 158	南北トレンチ 18K区 出土土器 (3)	522
図版 159	南北トレンチ 18K区 出土土器 (4)	522
図版 160	南北トレンチ 18L区 出土土器 (1)	522
図版 161	南北トレンチ 18L区 出土土器 (2)	522
図版 162	南北トレンチ 18L区 出土土器 (3)	522
図版 163	南北トレンチ 18L区 出土土器 (4)	522
図版 164	南北トレンチ 18M区 出土土器 (1)	522
図版 165	南北トレンチ 18M区 出土土器 (2)	522
図版 166	南北トレンチ 18M区 出土土器 (3)	523
図版 167	南北トレンチ 18M区 出土土器 (4)	523
図版 168	南北トレンチ 18M区 出土土器 (5)	523
図版 169	南北トレンチ 18M区 出土土器 (6)	523
図版 170	南北トレンチ 18N区 出土土器 (1)	523
図版 171	南北トレンチ 18O区 出土土器 (1)	523



図版 172	南北トレンチ 18N 区 出土土器 (2)	524
図版 173	南北トレンチ 18O 区 出土土器 (2)	524
図版 174	南北トレンチ 18O 区 出土土器 (3)	525
図版 175	南北トレンチ 18O 区 出土土器 (4)	525
図版 176	南北トレンチ 18O 区 出土土器 (5)	526
図版 177	南北トレンチ 18O 区 出土土器 (6)	526
図版 178	南北トレンチ 18P 区 出土土器 (1)	527
図版 179	南北トレンチ 18P 区 出土土器 (2)	527
図版 180	南北トレンチ 18Q 区 出土土器	528
図版 181	南北トレンチ 18R 区 出土土器	528
図版 182	東西トレンチ 20G 区 出土土器	529
図版 183	東西トレンチ 21G 区 出土土器 (1)	529
図版 184	東西トレンチ 21G 区 出土土器 (2)	530
図版 185	東西トレンチ 21G 区 出土土器 (3)	530
図版 186	東西トレンチ 21G 区 出土土器 (4)	531
図版 187	東西トレンチ 21G 区 出土土器 (5)	531
図版 188	東西トレンチ 22G 区 出土土器 (1)	532
図版 189	東西トレンチ 22G 区 出土土器 (2)	532
図版 190	東西トレンチ 22G 区 出土土器 (3)	533
図版 191	東西トレンチ 23G 区 出土土器 (1)	533
図版 192	東西トレンチ 23G 区 出土土器 (2)	534
図版 193	東西トレンチ 24G 区 出土土器	534
図版 194	東西トレンチ 24G・26I 区 出土土器	535
図版 195	各トレンチ 出土土製品	535
図版 196	各トレンチ 出土・表採石器・石製品	536
図版 197	中央トレンチ 出土石器・石製品	536
図版 198	南北トレンチ 出土石器・石製品 (1)	537
図版 199	南北トレンチ 出土石器・石製品 (2)	537
図版 200	南北トレンチ 出土石器・石製品 (3)	538
図版 201	東西トレンチ 出土石器・石製品	539
図版 202	表採石器	539
図版 203	各トレンチ 出土骨角器 (1)	540
図版 204	各トレンチ 出土骨角器 (2)	540
図版 205	各トレンチ 出土貝輪 (1)	541
図版 206	各トレンチ 出土貝輪 (2)	541
図版 207	各トレンチ 出土貝小玉	542
図版 208	各トレンチ 出土貝製品	542
図版 209	各トレンチ 出土鹿角製品・未成品と獣骨	543
図版 210	中央トレンチ 出土獣骨 (1)	544
図版 211	中央トレンチ 出土獣骨 (2)	544
図版 212	中央トレンチ 出土獣骨 (3)	545
図版 213	中央トレンチ 出土獣骨 (4)	545
図版 214	中央トレンチ 出土獣骨 (5)	546

# 圖 版

報告書抄録

ふりがな	ちばけんあらうみかいづかのはくつちょうさ							
書名	千葉県荒海貝塚の発掘調査							
副書名	国立歴史民俗博物館研究報告 第227集							
編者名	春成秀爾・設楽博己（編著者）、西谷大・小林青樹・樋泉岳二・吉川昌伸・是枝若菜・藤根久・杉山真二・松島義章・松谷暁子・高瀬克範・守屋亮・小林園子・小林謙一・坂本稔・宮田佳樹（著者：執筆順）							
編集機関	大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館							
所在地	〒285-0858 千葉県佐倉市城内町117 TEL 043 - 486 - 0123							
発行年月日	2021年3月31日							
ふりがな	ふりがな	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
所収遺跡名	所在地	市町村	遺跡番号					
荒海貝塚	ちばけんなりたしあらうみ 千葉県成田市荒海 あどねだほか 字根田213他			35度50分8.95秒	140度19分35.32秒	1次 1989年10月20日～12月10日	約35m <sup>2</sup>	学術調査
						2次 1990年7月9日～9月7日	約195m <sup>2</sup>	
所収遺跡名	種別	主な時代		主な遺構	主な遺物		特記事項	
荒海貝塚	集落遺跡、貝塚	縄文時代早期～晩期		貝塚、 竪穴住居跡	縄文土器、土製品、 石器、石製品、骨角貝製品、獣骨、貝、炭化種実		千網式土器、荒海式土器、鹿角製棒状短剣	

## 『国立歴史民俗博物館研究報告』投稿要項

平成 29 年 3 月 27 日 研究推進センター会議決定

平成 31 年 3 月 5 日 研究推進センター会議改正

令和 2 年 3 月 3 日 研究推進センター会議改正

令和 3 年 1 月 12 日 研究推進センター会議改正

### 1 定義

- 1.1 『国立歴史民俗博物館研究報告』(以下「研究報告」という。)は、国立歴史民俗博物館(以下「本館」という。)の研究資源、機器等を利用した研究成果を掲載する本館における最も基本的な刊行物であり、歴史学、考古学、民俗学及びそれらの協業による広義の歴史学並びにそれらと関連する諸分野に関する「論文」、「研究ノート」、「資料紹介」、「調査研究活動報告」(以下「論文等」という。)を発表することにより、それらの学問の発展に寄与するものである。
- 1.2 研究報告には、通常号と特集号がある。通常号は、本館が定期的に刊行する研究成果の報告書であり、特集号は、本館共同研究等の成果報告書である。

### 2 資格

- 2.1 通常号に投稿できる者は、次のとおりである。なお、共著の場合は筆頭著者が以下に該当する者であること。
  - 一 本館の教職員、客員教員、名誉教授。
  - 二 本館運営会議委員。
  - 三 本館の共同研究員等。
  - 四 本館の教員が代表者である科学研究費助成事業の研究分担者等。
  - 五 本館が受け入れた各種研究員、研究協力者(リサーチアシスタントを含む)。
  - 六 本館特別共同利用研究員のうち受入期間中の研究成果の発表を希望する者で、指導教員が推薦した者。
  - 七 総合研究大学院大学文化科学研究科日本歴史研究専攻の大学院生で、本館教員が推薦した者。
  - 八 本館の館蔵資料を調査・研究し、その成果をまとめた者で、本館教員が推薦した者。
  - 九 その他、研究報告編集委員会(以下「委員会」という。)が適当と認めた者。
- 2.2 特集号に投稿できる者は、次のとおりである。なお、共著の場合は筆頭著者が以下に該当する者であること。
  - 一 本館の共同研究員等。
  - 二 本館の教員が代表者である科学研究費助成事業の研究分担者等。
  - 三 その他、本館共同研究等の代表が必要と判断し、委員会が適当と認めた者。

### 3 投稿

- 3.1 掲載される論文等には、次の区分がある。
  - 一 論文：歴史学、考古学、民俗学および分析科学を含む関連諸学に関するオリジナルな研究の成果をまとめたもの、もしくはある分野に関する研究史や研究成果、現状、展望等を総覧し、総合的にまとめたもの。
  - 二 研究ノート：研究の中間報告等大きな研究の一部をなすもの、もしくは予察、試論、着想等を提示するもの。
  - 三 資料紹介：歴史・考古・民俗・博物館に関する資料の紹介や解題・翻刻を主としたもの。
  - 四 調査研究活動報告：本館の事業や研究活動の内容について報告するもの、もしくは調査・研究の基礎情報を提示するもの。
- 3.2 原稿は、区分を問わず未発表のものとする。また、二重投稿は認めない。
- 3.3 原稿の区分は、執筆者が明示する。なお、この区分の最終的な調整は委員会において行う。
- 3.4 原稿の使用言語は、原則として日本語とする。他の言語を用いる場合は、事前に編集委員会に相談すること。
- 3.5 その他、原稿の執筆・提出に関する詳細は「『国立歴史民俗博物館研究報告』執筆要領」に定める。

#### 4 受理・採録

- 4.1 原稿は、委員会で定めた査読者による査読を経て、委員会が審査の上、掲載の可否を決定する。
- 4.2 原稿は、採否にかかわらず原則として返却しない。返却を希望する写真、図版等のある場合には申し出ること。

#### 5 権利関係

- 5.1 研究報告の編集著作権は大学共同利用機関法人人間文化研究機構にあり、論文等の著作権は執筆者に属する。
- 5.2 研究報告は、原則として本館のリポジトリに登録される。本館は、本館のリポジトリに関して複製権と公衆送信権をもつ。但し、執筆者は公開に適さない部分の削除・非公開を表明できる。
- 5.3 執筆者の所属機関等のリポジトリでの公開は、研究報告の紙型を用いた場合は、編集著作権との関連上、刊行から1年後以降、データのみ場合は初出を明記した上で奥付日以降に可能とする。なお、所属機関等のリポジトリに公開を希望する場合は、本館に連絡する。

#### 6 その他

- 6.1 本館で作成する抜刷りは、50部までとする。
- 6.2 稿料の支払い、掲載料の徴収は行わない。
- 6.3 本要項の改訂に際しては、委員会が原案を作成し、研究推進センターが決定する。
- 6.4 提出先・連絡先

〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117番地

国立歴史民俗博物館研究協力課 研究報告担当（代表電話 043-486-0123）

#### 附 則

『国立歴史民俗博物館研究報告』寄稿要項（通常号）及び『国立歴史民俗博物館研究報告』寄稿要項（特集号）は廃止する。

#### 附 則

この要項は、平成29年4月1日から施行する。

#### 附 則

この要項は、平成31年4月1日から施行する。

#### 附 則

この要項は、令和2年4月1日から施行する。

#### 附 則

この要項は、令和3年2月1日から施行する。

## 『国立歴史民俗博物館研究報告』執筆要領

令和 3 年 2 月 9 日

研究報告編集委員会

### I 体裁

#### 1. 判型と字数

- ・ A4 判 横書または縦書。
- ・ 縦書の場合は、1 頁 32 字× 27 行× 2 段 (1,728 字)。
- ・ 横書の場合は、1 頁 44 字× 37 行× 1 段 (1,628 字)。

#### 2. 分量

- ・ 区分を問わず 40 頁以内を目安とすること (写真, 図版, 表及び論文要旨等を含む)。
- ・ 特集号の原稿の総分量は, 原則として, 刷り上がりが 500 頁 (写真, 図版, 表及び論文要旨を含む) 以内に収めること。

#### 3. 図表・写真

- ・ 最大で, 横 169mm × 縦 237.5mm。

### II 投稿, および採録後の提出

#### 1. 投稿時の送付物

- ・ 文章 (要旨も含む) および写真・図版・表などを印刷して執筆者名とタイトルを表記した印刷物 3 部を送付すること (この印刷物に対して査読を行う)。

#### 2. 原稿の区分

- ・ 原稿の区分 (論文/研究ノート/資料紹介/調査研究活動報告) を明示すること。

#### 3. 要旨とキーワード

- ・ 「論文」には, 下記の要旨およびキーワードを付けること (日本語・英語の両方が必要)。  
800 字以内の日本語要旨および 5 項目以内の日本語キーワード  
400 語程度の英語要旨および 5 項目以内の英語キーワード
- ・ 「研究ノート」「資料紹介」「調査研究活動報告」については, 英語タイトルも付けること。

#### 4. 使用言語

- ・ 日本語以外の言語を使用する場合は, 日本語の翻訳または抄訳を付けること。

#### 5. 採録決定後の送付物

- ・ 採録決定後に, 文章および写真・図版・表などのファイルを収録して執筆者名とタイトルを記した CD または DVD 1 枚, 写真・図版等の原版 (使用する場合), および上記の印刷物 1 部を提出すること。写真・図版等の原版のうち返却を希望するものは明示すること。  
なお, 査読の趣旨に鑑み, 採録決定後は内容の修正・加筆はできない。  
著者による校正は再校まで行うが, 組版の問題や, 誤字・脱字の修正等に限る。

#### 6. 掲載順序

- ・ 通常号の掲載順序は, 編集委員会に一任すること。原則として, 通常号においては「論文」, 「研究ノート」, 「資料紹介」, 「調査研究活動報告」の順となる。

### III 原稿作成についての留意事項

#### 1. テキストデータ

- ・ タブ設定, 注釈, 箇条書きなど, ワードプロソフト固有の特殊機能は避けること。
- ・ テキストデータの作成は, Microsoft Word または Just System 一太郎 を推奨する。  
InDesign などの編集ソフトデータで提出しないこと。
- ・ 特殊な文字, 記号, 割注, ルビなど, テキストの指示は印刷物に明示すること。

## 2. 写真

- ・文中に貼り付けた写真は印刷には適さないので、デジタルファイル、ポジフィルム、ネガフィルム、紙焼きなどの元データを用意すること。
- ・デジタル写真の場合、希望する掲載サイズと等寸で解像度を 350dpi 以上とすること（JPEG 画像は保存のたびに劣化するので注意すること）。

## 3. 図版

- ・文中に貼り付けた図版は印刷に適さないので、元データを用意すること。
- ・出力見本として、印刷したものを用意すること。
- ・デジタル図版の作成は、Adobe Illustrator を推奨する。0.25 ポイント以上の線幅を用い、完成後はアウトラインをかけて TIFF 画像、PNG 画像にすること。
- ・PDF は、トリミングのずれや文字化けを起こすことがあるので極力使用しないこと。
- ・図面のトレースは 1,200dpi 以上、印刷物のスキャンは 600dpi 以上で取り込むこと。

## 4. 表

- ・表計算ソフトで作成した表は、関数を値に変換し、書式・桁数など表示とセルの内容とを一致させること。

## 5. カラーの使用について

- ・カラーの写真、図版、表の掲載は原則として認めない。希望する場合は理由を提出し、編集委員会の許可を得ること。

## 6. 許諾

- ・写真、図版、翻刻等の掲載に際しての許諾は執筆者がとり、使用料も原則として執筆者が負担すること。

## 7. その他

- ・写真、図版、表を別データへリンクさせた状態で投稿することは認めない。
- ・印刷に適した大きさや解像度の写真、図版、表がない場合は掲載できないことがある。

## IV 提出先・連絡先

〒285-8502 千葉県佐倉市城内町 117 番地  
国立歴史民俗博物館 研究協力課 研究報告担当  
(代表電話：043-486-0123)

**〔国立歴史民俗博物館研究報告編集委員会〕**

**館外委員** (五十音順)

青木 敬 國學院大學文学部  
大石 泰夫 國學院大學文学部  
未代 誠仁 桜美林大学リベラルアーツ学群  
見城 悌治 千葉大学大学院国際学術研究院

**館内委員** (五十音順)

川村 清志 研究部民俗研究系  
小島 道裕 研究部歴史研究系 (委員長)  
坂本 稔 研究部情報資料研究系  
村木 二郎 研究部考古研究系

国立歴史民俗博物館研究報告 第227集  
〔特定研究〕日本歴史における地域性の総合的研究—古代東国の地域的特性  
千葉県荒海貝塚の発掘調査

●  
令和3年(2021) 3月31日 第1版第1刷発行

(非売品)

発行所

●  
大学共同利用機関法人  
人間文化研究機構

**国立歴史民俗博物館**

〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117 ☎043-486-0123(代)

印刷・製本所

●  
**株式会社 雄山閣**

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-6-9 ☎03-3262-3231(代)

〔装丁〕 中山銀士



# Bulletin of the National Museum of Japanese History

---

Specific Research : Comprehensive Study on Regionalities in the History of Japan :  
Regional Characteristics of the Ancient Eastern Provinces  
Archaeological Excavation of  
the Araumi Shell Mound in Chiba Prefecture

---

